9

疾拶に立った八木大星代表

いていて良かった」「労働組

「JRグループで働

春闘方針を提

冒頭、幹事会を代表して

フ労組連絡会

来のため

Rグループ労組連絡会

2019春闘総決起集会を

る考えを述べた。また、働

い抜こう」と奮起を促した。

続いて、幹事会がJR連

勢をあげた。

の自然災害で

道事業黒字も

達成し、昨年

書を提出し、

「2年連続鉄

組とともに一丸となった

「統一闘争」として取り組

引き上げに徹底してこだわ 春闘においても月例賃金の

た上で、

「**JR連合加盟1**

けた最大限の支援を表明し

会長が出席し、2018春

き方改革関連法への対応に

春闘総決起集会

「人への投資」が不可欠

が結集し、グループ93単組

丸となって積極果敢に

行的な改善を図ることが必

要だ」と述べた。そして、組

労組2019

したグループ

律に関する認識を共有し、先

委員会で決定 合第31回中央

労組の代表など200人

ついても触れ、

労使で法

した。集会には、グルー

闘うことを確認した。

JR連合 総がかりの運動を 強く広く 展開しよう

http://www.jr-rengo.jp

との認識を示した上で、今

人への投資』が不可欠」

請した。

JR連合からは松岡裕次

が報告される

に労使協議を行うことを要

グループ会社 表者からは、 各分科会の代 組みを要請。 基づいた取り 起し、方針に

諸労働条件の改善を含めた

な人手不足の解消には、

SCO労組執行委員長)

と実感できる成果を獲得す 合に加入していて良かった_

「グループ会社の慢性

るため、

加盟全単組が会社

(JR西日本連合・N

JAPAN RAILWAY

等に関する要求書を会社へ

季生活闘

争

Ó 93 闘

が単組が意思統

はじめとする労働条件改

日本鉄道労働組

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階 TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848 FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849

TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848 FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849 1部20円 (但し組合費に含む) ●発行者 / 松岡裕次 ●編集者/中村鉄平

JR連合 twitter > JR連合

 $egin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 1 \end{array}$

9春季生活闘

労働条件改善め

ざす

運動を加速させていく。

R各単組 春季生活闘争

要求申

れ

各種手当改善・新設、50

がスタートした。 31回中央委員会以降、各単組における中央委員会を **る安心社会」の実現にむけた2019春季生活闘争** 社に対して申し入れを行い、 JR各単組では、2月5日に開催したJR連合第 **今春季生活闘争の方針を決定した。そして、各** 「働くことを軸とす

生活改善闘争」に総力を傾 19春季生活闘争について 委員会を開催し、当面の活 札幌市内で第16回拡大中央 注していくと強く語った。 はJR連合方針に基づき、 委員長は挨拶に立ち、20 を代表して昆弘美中央執行 動方針を決定した。執行部 2月12日、賃金引上げを 統一闘争」として「総合 JR北労組は2月9日、

第5回中央委员会

提出した。基準内賃金30 イマー社員の賃金引き上げ、 00円の引き上げとともに、 ートナー社員・パートタ

広く訴えて、

正々堂々、

000円以上の引き上げな

 $\begin{array}{c} 0 \\ 2 \\ 7 \end{array}$ け、本委員会では「変革2 動方針を決定した。とりわ 委員会を開催し、当面の活 にわたって要求した。 JREユニオンは2月12 東京都内で第5回中央 JREユニオン で会社が打ち出し

護制度の改善等、全70項目 タッフ社員に対する労働条 歳以上の社員やエルダース 育児・介 ともに労働組合のあり方を

連続のベア獲得をめざすと 書を会社に提出した。6年 手当支払い」について要求 諸労働条件改善」 意思統一が図られた。 「賃金引き上

親しまれるJR東日本を継 職場の中からの実践を通じ 承していく取り組みについ た働き方を真摯に討議し、 将来に向けて安心して

FUTURE

夏季 提出した。月例賃金総額6 件改善の要求書」を会社へ げと夏季手当及び諸労働条 動方針を決定した。 の実現)に基づく当面の活 化・ハートフルカンパニー 安全の確立・組織の活性 翌日8日、「賃金引き上

東海旅客鉄道労働組合 第33回定期中央委員会

:JREユニオン第5回中央委員会 JR東海ユニオン第33回定期中央委員会

要求を会社へ申し入れ、 翌日8日に春季生活闘争

執行部を代表して、中濱斉 定期本部委員会を開催し、 ジェイアール四国バス、 執行委員長は「JR四国と 当面の活動方針を決定した。 香川県宇多津町内で第32回 JR四国労組は2月8日、

決意が示された。

その後「集会アピール」

019春闘勝利にむけた気 幹事の団結ガンバローで2 とともに、今春闘に対する を採択し、最後に八木代表 べてのJR四国グループの を前提とした労働条件向上 責任組合として、 雇用確保

: JR北労組第16回拡大中央委員会 中下 決意を述べた。 から協議を強化したい」

7ヵ月を柱とする賃金引き 改善闘争を展開していく。 方改革とあわせた総合生活 上げ要求と、諸手当・働き ア3000円と年間臨給5・

とする、

成にむけた総仕上げと 針」を決定した。 期労働政策ビジョン『チャ を会社へ申し入れた。「中 19年度夏季手当の要求_ べき働き方」の到達目標達 く最後の闘いとして「ある 度新賃金等の要求」「20 同月12日、「2019年 」に基づ

で掲げた3つのアクション たな中期目標「UNION もに、組織拡大と連動した 丸となって果敢に臨むとと 7日、京都市内で第33回定 JR東海ユニオンは2月 ⇒20 27 どを掲げ、 海グループを支え り組みを展開して 実現を志向する取 プの繁栄と成長の る仲間の労働条件 を引き上げ、グルー JR西労組は2 JR西労組 J R 東

期中央委員会を開催し、

する活動方針を決定した。 月7日、大阪市内で第37回 て 中央委員会を開催し、当面 あるべき姿や賃金・処遇の 市朗中央執行委員長は、2 19春季生活闘争につい 冒頭、挨拶に立った荻山 「働く側からも、 職場の

と決意を明らかにした。

2月12日

2月12日

2月8日

2月8日

2月12日

2月12日

2月13日

JR連合

統一要求

月例賃金

引上げ

6,000円 以上

ベア 3,000円

同 月 12 日、

活闘争に全力で取り組む」

0円の賃金引き上げと時短

水準に到達するための視点 月分の要求書を会社に提出 手当の基準内賃金の2・3ヵ 及び制度改善、 さらに夏季

JR九州労組は2月8日 JR九州労組

場の働き方改

現化にむけ展

にむけた取り組みなどを柱 立、2019春季生活闘争 委員会を開催し、安全の確 福岡市内で第31回定期中央 挙における推薦議員の勝利 地方選挙や参議院議員選 政策課題の解決、統 「当面する活動方 とりわけ、 等の要求を掲げて取り組む。 2・1ヵ月以 年間4・5ヵ月以上(夏季 金引き上げや総合生活改善 19春季生活闘争は、「純 活動方針を決定した。20 委員会を開催し、当面する 尾張一宮市内で第32回中央 嘱託社員・パ ベア3000円」「期末手当 貨物鉄産労 貨物鉄産労 上)」を柱に、 は、2月8日、

年連続ベアをめざす。 を獲得した昨年に続いて2 19 は会社に要求 年ぶりにベア ート社員の賃 としつつ、すべての労働条 到達を実現するため、「月 あるべき働き方と目標賃金 のJR関係労働者にとって、 の最終年度として、すべて 例賃金の引き上げ」を基軸 件を点検し改善を図る「総

純ベア300 2019春季生活闘争要求状況表 要

夏3.2ヵ月

6月28日支払

夏3.1ヵ月

6月28日支払

年5.7ヵ月

夏2.3ヵ月

7月5日支払

夏3.0ヵ月 55歳以上加算

6月28日支払

年間 4.5ヵ月以上 (夏2.1ヵ月以上



JR西労組第37回中央委員会

1.328円

1,300円

1,200円

300円

300円

夏2.02ヵ月

夏2.91ヵ月

夏3.05ヵ月

年5.66ヵ月

夏1.94ヶ月

夏2.52ヵ月

夏1.65ヵ月

0.08ヵ月

八木代表幹事の音頭で「93単組が団結してがんば



- 上: JR四国労組第32回定期本部委員会中: JR九州労組第31回定期中央委員会
- 下:貨物鉄産労第32回中央委員会

JR北労組 JREユニオン

平 均

単組名

JR東海ユニオン

JR西労組

JR四国労組

JR九州労組

貨物鉄産労

開していく。 善提言」の具 を出したが、通期見通しで

個別 均

主張した。

もに、「中期労働政策ビジョ としての役割を果たすとと は20億近い経常利益を出せ る。これは社員の頑張りで $\frac{2014}{2018}$ あることを認識すべき」と JR連合は、連合の一員

(NO 296)

ちゃんと指節を 一姿勢が悪いわる ホライ

は政権 民主党

> ませゃん 取り消し

この器の

最悪たろ

化をはじめとして「鉄道産

3,3

決意を表した。

進むよう取り組みたい」と 業を支える鉄道行政が前に

ねっぱいのか

見る

悪夢だ 安倍政 たく

会長は、

参議院本会議での

と説明した。

全な労使関係が必要不可欠

民主的な労働組合と健

会議員懇談会メンバーを中

心として関係各議員と連携

であるということを理解し

Ļ

参院選・統一地方選で

が重要である

の勝利によって、さらなる

体制強化を図っていく。

して挨拶に立った松岡裕次

続いて、JR連合を代表

参加者から各単組における

な対応を行っていく。

俺の姿勢より

れ、今後の取り組みについ 問題に関する国会審議に触 して、毎月勤労統計調査の 議員は、直近の政治情勢と

ても述べた。さらに、JR

一島・貨物会社の経営安定

の審議等にも注視し、

その後の意見交換では、 体的な活動を要請した。 第8回女性役員意見交換会

策審議会雇用環境・均等分 部長が、昨年12月に労働政

計画」で掲げた行動目標・

第68回JR連合国会議員懇

の重要性について発言され 榛葉会長の代表質問で鉄道

JR連合は、2月19日、

談会を開催した。

第3次男女平等参画行動 JR連合は、引き続き、

科会が取りまとめた報告書

法案審議も見据えた活発な議論

の女性役員8人が参加した。

発な議論を展開した。

広範に亘って活

地方選出参院選勝利(意思統

R産業の発展にむけ確実に前

引き続きの支援と協力をお 課題に取り組んできたとし、

|選挙YEAR」であると

するとともに、本年予定さ

策課題への取り組みを共有 国会において審議される政

選挙、第19回統一地方選挙

への対応、JR労働界の

れている第25回参議院議員

本年は

一榛葉会長・長浜幹

つつ、この間JR連合国会 たことに対して御礼を述べ

災に関する政策要望につい

自然災害による鉄道被

ての要請行動、その成果と

議員懇と連携しながら各種

どを報告した上で、今通常

しての税制特例延長決定な

JR九州労組

北村公次労働政

女性活躍にむけ

おける男女平等参画推進 概要と、今春季生活闘争

取り組みについて提起し、

関連法案(女性活躍推進

懇会長の榛葉賀津也参議院

冒頭、JR連合国会議員

通常国会で提出予定の

り組むとともに、第198 数値目標の達成にむけて取

旦 者7割の 000人いた組合員が、今 部対立続くJR東労組

事には、2月5日に行った 指している)と報じた。記 組に加入していない社員を JR東日本深澤社長の定例 (※) 7割 (※ 労 合への不満が、スト通告を 合費など、日ごろからの組 組合員の大量脱退の経緯に 人と、 ついて「活動への参加や組 4分の1 年1月現在、1万1970 「わずか

1年近くで になったとし、

の衝撃度JR東日本

″きっかけ″

月 19

不信任動議が提出されたほ 者のコメントを掲載した。 はないか」という労組関係 紙によると、議長に対する 契機に一気に噴出したので を開催した。同労組の機関 R東労組は、2月8日、 第45回定期中央委員会 4分の1」になったJ ると推測される。さらに、 王子・水戸の3地本の中央 を顕わにしてきた東京・八 めたようだ。しかし、これ 統制委員会にかけた執行部 請し、前東京地本委員長を 制裁審査委員会の設置を申 委員らが提出した動議であ いずれも現執行部との対立 れたことが報じられている。 ④ 19春闘へ向けた取り組み_ 約・諸規則の改正、②運動 役員らを制裁するように求 の4件の修正動議が提出さ (案)の不当労働行為、

○ KYODO 「高輪ゲートウェイ」より関心薄い「非組合

がついに7割近くに達した」 組にも加入していない社員

記者会見の最後に「どの労

という言葉があったことが

の重大性を表した。そして、

JR東労組の現状について

していないとも言えよう。 際だつ形となった。未だに もはや組織としての体を成 け暮れて体質は一層悪化し、 JR東労組は内部対立に明 らの動議や申請はすべて否

信しており、

見直しや女性役員の育成・ 取り組みについて報告があっ の充実にむけた開催方法の た他、さらなる意見交換会 般事業主行動計画 れば 受け止め是正しないのであ 第8回世界連合国会議員懇談会 中央本部がその違法性を 『組合員の利益』

交換会を開催し、JR東海

R東海ユニオン静岡地本会 議室で第8回女性役員意見

JR連合は2月5日、

ユニオン、JR西労組、

則の是正を求める3地本の 見解」(2月5日付)では、 大会で改正した規約・諸規 を痛烈に批判する情報を発 でもJR東労組の現執行部 ホームページ 「第37回臨時

得ない」としており、 建設的な労使関係が必要不 民主的な労働組合と健全で 行部と3地本の内部対立の 持続的な発展のためには、 更なる激化が見込まれる。 JR連合は、JR産業の

度

労働組合の意義や役割に

事を最重点候補として必勝

に全力で取り組んでいく」と

あらゆる機会を通

私自身に対しても家族のように温か たことがきっかけでした。それ以後、

的措置の準備に入らざるを るために、是正に向けた法 可欠であると考える。今一

1年前の"きっかけ、

3地本は、

JR東日本の深沢祐二社長が2月15日、日本記者クラブで会見した ディアが注目したのは羽田空港と東京駅を結ぶ「羽田新線」関連の話題だった 10年後に2つの駅を18分で結ぶルートの開業を目指して今年5~6月にも環 筒アセスメントに着手するとの発表は交通の利便性が高まるという関心から各社 低面や放送ニュースの枠に確実に入れるべきニュースと各社判断した。しかし 5.0分紹かけて羽田新線など会社の現状を説明した深沢社長の最後の言葉、その 「別次元」の内容に記者たちは一瞬息をのんだ。最大労組だった東日本旅客鉄道 労働組合(JR東労組)から組合員の脱退が相次ぎ、どの労組にも加入していな の変遷。共同通信以外に報じた社はあまりなかったが、このドラスティックな変 化、背景を振り返りたい。 (共同通信=柴田友明)

4万7千人(昨年2月1日) 1万1970人 (今年1月1日)

きっかけは昨年の春闘で、組合側が昨年2月19日、ストライキの予告「争議行 為の実現可能性」を会社側に通知したことだった。全組合員一律定額のベース アップを要求したが、会社側は否定的な立場を取ったことへの対応だった。

「列車の運行に支障にきたすことはない」と、東京や千葉の職場で研修などに

ます。どうぞよろしくお願いします。 貝を務めております栗山雅史と申し

「共同通信 | Webサイトより (見出し波線は J R連合加筆

会議員に当選させていただいて2期

私は2003年に28歳で西宮市議

今国会における政策課題について、 JR連合の課題認識を示 各議員との意見交換を図った。

議した。 からは、 とから、さらなる推進にむ けた体制強化についても協 いて質問があり、JR連合 **働界の最近の情勢などにつ** 参加議員からは、 層の民主化闘争

の取り組みの

重要性ととも

JR連合は、

JR連合国

線による新幹線整備につい 新大阪駅の地下ホームや単 認し合った。とりわけ、 北陸新幹線の調査に加え、 備新幹線関連予算案として、 ての調査費が計上されたこ 元化にむけた組織課題を確 整

共済の保障力を、さらにアッ 近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、

類焼損害保障



オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理 費用)は、共栄火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではあり ません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。 B1424401F2144-20150209



借家人賠償保障 +修理費用

みんなで暮らしをガード

交運共済ニュース

議事では、2019年度

力強く決意を語った。

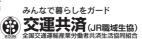
一果たすべく取り組んでいく。 化・JR連合への総結集を じて訴え、JR労働界の一元

予算・税制改正への要望事

家族の幸せを災害から守る 火災共済 ♀ オプション保障

賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで 大型保障を実現します。





JR連合の皆さま、 兵 兵庫県議会議

【JR西労組】

紹介

(庫県議会議員

部、大阪地本、福知山地本、 属する神戸地本や本社総支 てお迎えいただきました。 く接していただき、 一長と

ください。

流をさせていただいてきま め、この3年半、様々に交 京都地本などの皆さまと共 朝の駅立ち活動をはじ

挙「兵庫県議会議員選挙」に3期目を

しております。4月には統一地方選 たいて現在2期8年目を終えようと **庫県議会議員選挙に当選させていた** 8年、そして2011年に36歳で兵

めざして準備をしているところです。

組の組織内議員として初め の多くのご指導、 と感じています。これまで 絶対に負けられない選挙だ 心強いことはありませんし、 て臨む選挙です。こんなに 今回の選挙は、

たのは、私の妻が本社創造本部に勤

そのご縁でご挨拶に伺っ

JR西労組とのお付き合いが始まっ

JR西労組の仲間と絆を深める栗山県議(右から2人目)

考えております。

庫県西宮市」です。ぜひお立ち寄り選挙区は、甲子園球場のある「兵 るように、全身全霊で頑張りたいと

対してしっかりと結果でお返しでき